

第39回地方公務員共済資金運用委員会議事要旨

1. 日 時：令和6年3月26日（火） 10：00～11：00
2. 場 所：地方公務員共済組合連合会 特別会議室
3. 出席委員：
 - ・若杉座長 ・川北委員 ・喜多委員 ・佐藤委員 ・芹田委員
 - ・高山委員 ・竹原委員 ・徳島委員 ・野村委員 ・林委員
4. 議 事
 - （1）令和5年度第3四半期の各積立金の運用状況（地共済）
 - （2）令和5年度第3四半期の各積立金のリスク管理の状況（地共済）
 - （3）厚生年金保険給付積立金の基本ポートフォリオの検証
 - （4）経過的長期給付積立金の基本ポートフォリオの検証

〈議事の概要〉

- ・事務局から上記議題について資料の説明が行われた。
- ・その後、意見交換及び質疑応答が行われた。

- （3）厚生年金保険給付積立金の基本ポートフォリオの検証
- （4）経過的長期給付積立金の基本ポートフォリオの検証

- ビューについて、フォワードルッキングな方法ではなく、あくまで過去のデータで算出しているとのことであるが、インフレ的な要素は考慮しているか。
- 今回推計と基本ポートフォリオの見直し時を比べると、相関係数行列が大きく変化している。このままだと基本ポートフォリオが効率的フロンティアから乖離すると思われる。
- 来年度は基本ポートフォリオの見直しの検討が予定されているが、検証方法に関する課題があれば、委員会で早めに共有して、見直しにつなげてほしい。

- 大規模なアセットオーナーに対する注目度が高まっている。受益者等の状況が違ふということも踏まえて、どのような資産運用を行っていくのか、広く発信していくことが期待されている側面もあるので、前広に共有してほしい。
- 今回の検証に関しては、これで十分だと考えている。新しい基本ポートフォリオについては、賃金上昇率が上振れた場合を考えておいていた方がいい。賃金があがった場合、年金給付も増えるので、運用にどのような影響があるか、GPIFも含め、公的年金で共同して考えてほしい。
- モデルポートフォリオの見直しに関して、公務員共済も公的年金の非常に大きな担い手であるので、できるだけ早い時期に議論に参加して、地共済全体としての意見をまとめるような方向に持っていかってほしい。

以上